

			部会名	暮らし	
施策No.	2-3-2	施策名	自然災害対策の強化	施策主管課	防災危機管理課
■内部評価について					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。 ・目標値の設定は、適切か。 →適切である。 ・他に考えられる指標はないか。 →施策が複数の課に跨っているため、提案は難しい。中期プランが終了した際に項目の見直しをすればいい。(部会の中では、「危険個所の整備率」を成果指標としてみてはどうかとの意見があった。)行政側で計画を立て直す際に検討してほしい。 ・成果指標の達成状況についての確かな分析を行っているか。 →行っている。 				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →妥当である。 ・目指す姿の実現に貢献している事業か。 →災害対応型機器機能強化事業(LPガス災害対応バルク貯槽の設置等)は、施策を実現させるために重要な事業であると考えられるため、更なる向上を期待する。 ・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →特になし。 ・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →特になし。 ・他に考えられる事業はないか。 →特になし。 				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →「6 施策の総合的な評価」の課題欄は、このままの書き方だと、2-3-1危機管理体制の強化に該当するのではないかと。この施策では、「連携した周知」や「ハザードマップの周知」という表現が適切なのではないかと。 				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の取り組み実績や事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →「4 施策を構成する事務事業一覧」から 【3 自然災害防止対策事業】について 成果がCとなっているのは、実績が目標に満たなかったからだと思うが、予算化されているのにも関わらず、実績値が0㎡というのはどういうことか。 【4 河川排水路回収事業】について 事業個所が16箇所となっているが、事務事業評価シートの活動指標では8件となっているのはどういうことか。 記載内容が説明不足のように思える。事務事業評価シートの成果指標の達成度の要因分析欄に記載するなどしてもらえるとわかりやすい。整合性を取れるようにしておいてほしい。 				